



広報 しんじょう01

2014 SHINJO PUBLIC RELATIONS NO.673



2014

謹賀新年

元日や 垢をながして 今日の春
春子馬でかける年の年

今年はいい年なっべがにやあ

伊藤 佐吉

新春対談

これからも新庄らしくあるために



表紙の写真

新しい年に
願いを込めて



毎年、ふるさと歴史センターの玄関に飾られる門松。伊藤佐吉さんの手作りで、歴史センター誕生の翌年からこれまで、30年間続けていただいています。作業は手慣れたもので、竹・わらがみるみるうちに門松に仕上がっていきます。

縁起物の門松と、佐吉さんの笑顔。何となく今年が良い年になりそうです。



広報
しんじょう01
2014 SHINJO PUBLIC RELATIONS NO.673

目次◎CONTENTS

特集◎新春対談

これからも新庄らしくあるために……………3

老人クラブで楽しく仲間作りを……………6

自主防災でまちを守ろう……………7

市職員の給与の状況……………8

地域を見守る民生委員・児童委員……………10

市・県民税申告が始まります……………11

平成26年度の健診申し込みが始まります……………12

いきいき仕事人! 新春特別企画……………13

まちとぴ……………14

子育て+教育チャンネル……………16

市民活Do!／司書NAVI……………17

お知らせ……………18

温故知新庄!?……………20

11 月末現在の新庄人 **38140** (38,570人)

女 20,060人 (20,295人)  男 18,080人 (18,275人) 

11月の異動

出生 15人 (30人)
死亡 49人 (33人)
転入 45人 (61人)
転出 78人 (82人)

世帯数 13,713世帯 (13,739世帯)

※住民基本台帳法の改正で外国人を含む人口集計になりました。()は1年前の日本人+外国人の数です。

写真で見る
2013年のできごと



豪雪再び (1/28)



桜の花が
少なかった春 (5/10)



人気沸騰の
キトキトマルシェ (5/19)



アビエス夜市開催 (6/15)



萩野学園
建設工事着工式 (8/11)



雨の新庄まつり (8/25)



かむてん
しんじょう広報部長に (10/3)



商店街でかむてん
のイベント開催 (11/2)



19年ぶりの
歌舞伎公演 (11/3)

新春対談

これからも新庄らしくあるために



高橋欣也氏

新庄市振興計画審議会会長

山尾順紀

新庄市長

▲中央の書は当市が生んだ人間国宝、奥山峰石氏によるものです

我々がこれまで経験しなかった急激な人口減少。
高齢化、高度情報化、国際化社会の到来も、一昔前までは実感できなかったことです。
こうした時代の流れに対応しつつ、
これからも新庄が新庄らしくあるためには何が大切なのか。
市振興計画審議会会長の高橋欣也氏と市長が対談を行いました。

「おぼろごとく」お役所仕事を

会長 今の振興計画は、行政中心で計画案を作るのを改め、各分野の民間委員を交えて作り直しました。協働によるまちづくりにもつながるものと期待しています。

市長 そうですね。住民ニーズの幅が広がり、行政だけでは対応が難しくなりました。市民と行政の役割を明確にしてそれぞれが行動する、目指すべきはそこだろうと思います。私は「まちはだれのものなのか」といつも職員に言っています。もちろん市民のもですが、市民の皆さんにいかにかまちづくりに参画していただくかを考え、サポートするのも行政の重要な役割と思っています。

会長 ひとつ提案なのですが、年度初めに写真入りの職員紹介を発行するのはいかがでしょうか。市職員のレベルアップもあり、これまでであった市役所との「壁」もどんどんガラス張りになってきました。その流れをさらに進めるために、「職員の顔が見える」のは大切なことと思うのです。困ったときに相談しやすい、そんな職員を一人でも増やすことです。その意味では、地域担当制は非常に良いと思います。区長をしているといろいろ

な相談がありますが、地域担当職員に聞けば担当部署との相談がスムーズに進みます。

市長 地域担当制は、特に災害や福祉分野での効果を狙ったもので、東日本大震災の折、情報のやりとりで大きな効果があったと思います。区長訪問を定期化するなどと、さらに検討したいと思っています。

会長 まずは電話一本でもいいと思います。困ったことないですか、と。これからは、市民、区長、議員、そして行政職員、それぞれの役割を考えて、協働のまちづくりを進めないと。そのためにも顔が見えることは大切でしょう。そして責任をもって対応すれば、悪いイメージで使われがちな「お役所仕事」という言葉も、逆に良い意味で使われるようになるかもしれませんよ。

違う視点から見る

会長 東洋経済新報社による、住みよさランキングというのがありますが、新庄市は、北海道東北ブロックで昨年第五位でした。これについてどうお感じになりますか。
市長 人口規模に対するインフラ整備状況、新幹線も通っていることなどが評価されたものではないでしょうか。しかし、雪の問題で額面通りに

は受け取れません。雪を百%無くすることはできませんから、大きな課題です。

会長 ランクが高いのは名誉なことでしょうが、市民から「何で？」と思われたいようにしなければ。雪対策はやはり課題ですが、自然災害が少ないなど、恵まれた点にも着目すべきと考えます。

市長 住んでいるとどうしても、「雪が多い」など悪い点ばかり見えてしまいますが、逆に「雪がないときは良い所」という考え方も必要だと思います。高齢化の進行もあり、雪対策は強化していく必要がありますが、いろいろな方向から良い点も見つけなければ。そしてそれを皆で共有し、市全体が元気になる、と思います。

会長 ある講演会で、「言葉を定義する」という表現を聞きました。人によさしいまちは何を基準にするのか。良いまちはどんなまちを指すのか。まず、言葉の意味を共有することが必要かもしれません。また先日参加した研修会の講師が「非主流地域振興研究者」と名乗っていました。「まちづくりに関する本の題名は、『奇跡の○○』というのが目立つ。奇跡というからには、大多数は失敗しているのではないか。もしかしたら主流では

ない所に課題の解決法があるかもしれない」という考えなのだそうです。主流は皆が注目して埋もれがちです。視点のとり方は重要ですよ。裏から見ると違うものに見えるのは良くあることです。

思い出の種をまくいっしょ

市長 定住促進、働く場の確保といったご意見をよくいただきます。こうした課題解決のため、まずは地域に勢いが必要です。私自身の最も大きなテーマは「新庄を元気にすること」と考えています。人口減少が避けられなくても、進行を遅らせることはできるはず。先ほどの会長のお話にもつながりますが、市内の小中学校では、子どもたちが地域の自然や文化を学べるよう配慮しています。進学のために市外に出た子どもがふるさとに帰ってくる確率は低い状況ですが、「こんないい所もある」ということをしっかりと伝えながら、変えていきたいと思っています。

会長 確かに小さい頃から、新庄に愛着を持たせることは大切ですね。決して強制するものではありませんが、幼い頃に、良い思い出の種をまくこと。これはこの地に住む大人が、心がけるべきことかもしれません。機会があれば一度

新庄を元気にする。
これが大きな
テーマ。



はこの地を離れることも必要でしょう。離れて初めて分かることも多いですよ。そしてそのとき、戻りたいと思えるふるさとにすること。やっぱり新庄は良い、と言わせたいですよ。

交流人口拡大と新庄まつり

市長 全国的に注目されている交流人口拡大と農業の六次産業化。これも重要です。市民の誇り、新庄まつりをもっと自慢していきたいと思っていますし、インバウンド(外国人旅行者)誘致もさらに進めたい。これらを通して交流人口を拡大できればと考えています。交流人口の拡大は、人口減少が招く地域経済縮小への対策として、国も重要視しています。こうした流れができてつつある今、何

もしなければ取り残されるだけ、

という思いがあります。外に出て初めてわかる事実もあり、ここ数年続いている事業の意図もそこにあります。農業部門では、農産物の付加価値を高める六次産業化、また、米だけに頼らない農業を進めることがキーワードでしょう。すでにニラやネギ、アスパラ、花など園芸作物の生産が進んでいます。それをさらに進められれば。

会長 まつりの話になると、皆、つい熱くなってしまうものですが、よく話題になるのが「花もらい(ご祝儀集め)」の件です。私も経験がありますが、自分たちが何か月もかけて作った山車を、祭り当日に我が子と一緒に練り歩けないのはとても残念です。市が全

いろいろな方向から 新庄を見ることが大切。



新庄市振興計画審議会会長
高橋 欣也氏

青年会議所理事長や、地区・県のPTA会長などを歴任し、平成16年度に市振興計画審議委員、平成20年度に会長就任。大正町の区長としてもご活躍中。有タカハシスポーツ専務取締役。

部補助することはできないにしても、何とか改善できないものではないでしょうか。

市長 これは相当知恵を出さなければいけない問題だと思います。まつり委員会が課題整理し、何が本当に必要なか調べるのがまずは大切と考えています。各若連(町内)の状況が違い、これまで踏み込めなかったところですが、調査はすでに始めています。アイデアとして、有料観覧席を増やして、収益が増えた分を若連に還元する方法も考えられます。発売と同時に売切れる状況も改善されますし。

会長 得られた収益を制作現場に還元するのがポイント。歴史ある古い若連は作り手不足に悩みながらも、良い山車を作りたい一心で

頑張っています。実現できればありがたいと思います。

広域的な取り組みとディスプレイキャンペーン

会長 ところで、合併はうまくいきませんでしたか。広域的な連携はどうなのでしょう。例えば同じような施設を八市町村がそれぞれ作ったら中途半端になり、共倒れするかもしれません。合併しなくても、役割分担するなどの広域的発想が必要ではないでしょうか。

市長 最上地域として取り組むことで効果が期待できることは確かにあります。観光部門ではその取り組みがすでに始まっています。新庄まつりの宿泊場所に郡内温泉宿が使われることが多くなりまし

たし、八市町村で同じデザインの大型ビジュアル看板を設置する計画も進んでいます。郡内に人が多く来れば、新庄への経済的メリットも確実にありますから。

会長 合併は難しくても、連携であればすぐにでもできますね。

市長 人口が減少するなかで、互いに協力しあうという意識が強まったのかもしれない。また今年度は、ディスプレイキャンペーン(県内自治体とJRによる大型観光ディスプレイ)の年。去年広域的にプレイベントをやったことで、一緒に取り組む姿勢が明確になりました。

会長 デ스플레이キャンペーンとは「目的地」の意味ですが、まずは新庄を選んでいただくことが重要です。そして市民はおもてなしの精神で迎える。「ここに来たらこれだけは食べて帰ってね」などの共通認識も大切でしょう。本当に良いものなら、お客さん自ら全国発信してくれそうです。

市長 キャンペーンは新庄・最上が目玉。なにせ、キャラクターの「きてけろくん」の目玉の位置が新庄です。

会長 地図上で、最上は山形県の脳の位置とも言われますね。良い知恵をもっと出していききたいものです。

新しい化学反応を

会長 最近あまり元気がなかった商店会連合会に動きがありました。青年会議所やNPOとの連携から、新しい発想が生まれた結果だと思います。

市長 昨年十一月のかむてん交流フェスタですね。

会長 ときに相手を変えながら連携することで新しい化学反応が生まれます。まちを良くしたい団体は数多くあって、それらをいかに組み合わせるか。そんな「出番づくり」を行政には進めていただきたいですね。特に、異業種の組み合わせは新鮮でももしろいのは。冒頭お話しした振興計画策定委員会はその先駆けとしても興味深いものでした。

市長 商店会連合会の会長(高橋隆一氏)／高橋履物店代表取締役)もフットワーク軽くなっています。

会長 フット関係のお仕事ですか(笑)。

市長 私もフットワーク軽く、新庄を元気にするために汗を流していきます。

会長 元気にするのは大賛成です。市民の一人として私もがんばります。

～自分たちの地域は自分たちで守る～

自主防災でまちを守ろう!

阪神淡路大震災から19年、そして東日本大震災から約3年が経過しました。

この教訓から防災活動の重要性が叫ばれています。とりわけ「自分たちの地域は自分たちで守る」という地域の共通理解のもとに結成される「自主防災組織」が、大規模災害が発生したときに大きな力を発揮するものと注目されています。法律でも、「住民の隣保協同の精神に基づく自発的な防災組織」として、国や地方公共団体はその充実に努めることが規定され、住民は「自発的な防災活動に参加するなど防災に寄与するよう努める」こととされています。



▲川西町自主防災会による防災訓練(9月8日)



▲鉄砲町自主防災会による避難訓練(10月27日)



▲松本地区自主防災会による初期消火訓練(11月10日)



▲新松本町内会による防災マップづくり(11月20日)

■自助・共助・公助の連携

自助

共助

公助

大規模災害発生時には、自分の身を自分の努力で守る「自助」、地域や近隣の人が協力し合う「共助」、行政や消防機関による「公助」の3つが連携することが重要です。大規模災害が発生した場合、消防・警察・自衛隊など公助の手が及ぶまでに時間がかかります。交通網の寸断や通信手段の混乱、同時多発の火災などが考えられるからです。まずは、自助努力で自分と自分たちのまちを守らなければなりません(自助・共助)。そのためには、日々の備えが重要となります。

■自主防災組織の現状

現在、町内会などを単位にした自主防災組織が45団体あり、新たな組織化に向け準備している町内もあります。しかし、県の調査によると、昨年8月末の県内の自主防災組織の組織率の平均は80.6%、最上地区では52.7%と低く、中でも当市は25.9%と際立って低い状況です。

■自主防災組織の活動

平常時は①防災知識の普及啓発、②防災訓練や地域の防災安全点検の実施、③防災資機材の備蓄といった活動に取り組みます。そして、いざ災害が起きたときには、①負傷者の救出・救護、②初期消火活動、③住民の避難誘導、④避難所の運営などを行い、公助がすぐに期待できない大規模災害が発生しても、地域住民が連携して地域の被害を最小限に抑えることが自主防災組織の役割です。自分と自分たちの地域を守るために自主防災組織に積極的に参加し、「災害に強いまち」をつくりあげていきましょう。

■組織化に向けて応援します

市では、自主防災組織づくりを支援するため、防災に関する出前講座を実施したり、防災用備品などの整備経費に助成する「自主防災組織育成補助事業」を行っています。

こうした事業を有効に活用し、あなたの地域でも、いざというときに備え、自主防災組織の立ち上げに向けた検討を進めてみてはいかがでしょうか。

◎環境課地域防災室 ☎内線435

市職員の給与の状況

をお知らせします。

市職員の給与は、県人事委員会の勧告と県内自治体との均衡を考慮し、市議会の審議を経て条例で定められています。市では、厳しい財政状況の改善のため、他市町村に先駆けて平成十四年度から職員給与、職員数の削減など人件費の抑制対策に取り組んでいます。

これまでの人件費削減の取り組みと職員給与の状況をお知らせします。

これまでの主な取り組み

■職員数の削減

平成十六年度から平成二十四年度までにおいて、九十四名の職員を削減しました。

■職員給与の独自削減

管理職手当

平成十六年度から実施し、昨年度までに約六千四百八十八万円を削減。(平成二十五年度は約二百七十五万円削減)

市長、副市長、教育長給与

平成十四年度から実施し、昨年度までに約一億千四百六十八万円を削減。(平成二十五年度は約六百七十七万円削減)

これらに加え、期末、勤勉手当の削減などにより、昨年度までに職員給与で総額約五億五百十五万円を削減しました。

◎総務課職員・法令文書室 ☎内線2330

人件費の状況

平成24年度普通会計決算

住民基本台帳人口(平成24年度末)	38,308人
歳出額(A)	154億5,453万6千円
人件費(B)	26億2,474万1千円
人件費率(B/A)	17.0%
23年度の人件費率(参考)	18.4%

※人件費には、特別職(市長、副市長及び議会の議員)に支給される給料、報酬等を含みます。なお、県の人件費率は27.5%でした。

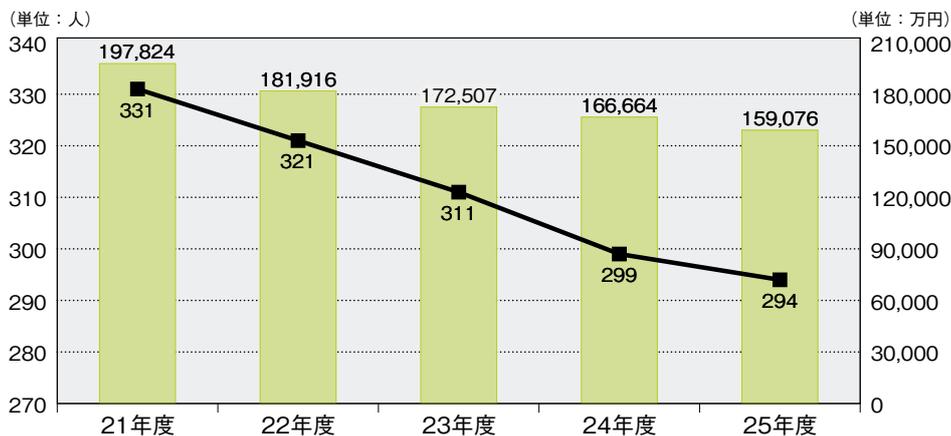
職員給与費の状況

平成25年度一般会計当初予算

職員数(A)	281人	
給与費	給料	10億9,036万7千円
	職員手当	1億2,272万2千円
	期末勤勉手当	3億7,768万0千円
	合計(B)	15億9,076万9千円
一人当たり給与費(B/A)	566万1千円	

※特別職、上下水道などの企業会計を除きます。職員手当には、退職手当は含みません。なお、県の普通予算における一人当たり給与費は、654万5千円です。
 ※55歳を超える職員については、給料月額等を1.5%減額しています。

職員数と職員給与費の推移



※職員数は、全職員から市長・副市長を除いた人数で、各年度4月1日を基準としています。

職員の平均給料・平均給与の月額及び平均年齢

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	42.3歳	319,800(300,000)円	349,756(329,956)円
技能労務職	52.5歳	369,500(345,000)円	388,696(364,196)円

※平均給与月額は、平均給料月額に職員手当の月額を加えたものです。また、給料月額の()は、下に記載している給与削減適用後の給料月額になります。

職員の期末・勤勉手当

区分	期末手当		勤勉手当	
	市	国	市	国
6月期	1.2月分	1.225月分	0.6月分	0.675月分
12月期	1.35月分	1.375月分	0.6月分	0.675月分
計	2.55月分	2.6月分	1.2月分	1.35月分

職員の退職手当

区分	自己都合	勸奨・定年
支給率	勤続20年	23.03月分
	勤続25年	32.83月分
	勤続35年	46.55月分
	最高限度額	55.86月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2~20%加算)	
1人あたり平均支給額	2,587万4千円	

※平均支給額は、平成24年度に退職した職員に支給された平均額です。

市長・副市長・教育長の給与等

区分	給料月額等	
給料	市長	920,000(667,000)円
	副市長	700,000(577,500)円
	教育長	590,000(498,550)円
期末手当	(給料月額に40%を加算した額の)	
	6月期	1.375月分
	12月期	1.475月分
	計	2.85月分

※給料の()は、削減後の給料月額です。給料月額について、平成23年11月から、市長は20%、副市長は10%、教育長は8%の削減をしています。さらに右記の給与削減により削減率を上乗せし平成25年7月1日から平成26年3月31日までの間、市長は27.5%、副市長は17.5%、教育長は15.5%の削減をしています。

東日本大震災の災害復旧に対処するため 国からの要請による給与削減について

市では国からの要請を踏まえ、平成25年7月1日から平成26年3月31日までの間、職員給与等の削減を行っています。一般職員が平均6.14%減額し約6,600万円の削減、市長、副市長、教育長は現在の削減率に加え、7.5%減額し、約170万円を追加削減、市議会議員は7.5%減額となり、約460万円の削減、総額約7,230万円の減額を見込んでいます。

<表はすべて平成25年4月1日現在の状況です>

市議会議員の報酬、期末手当の状況をお知らせします。

区分	報酬月額等	期末手当	
議員報酬	議長	448,000(414,400)円	
	副議長	395,000(365,375)円	
	議員	370,000(342,250)円	
		(報酬月額に40%を加算した額の)	
		6月期	1.375月分
		12月期	1.475月分
		計	2.85月分

※議員報酬の()は、削減後の報酬月額です。

※市議会では、平成25年7月1日から平成26年3月31日までの間、報酬月額の7.5%を削減しています。

地域を見守る 民生委員・児童委員

民生委員は法令にもとづく特別職の公務員で、住民の心配ごとや困りごとの相談をお受けし、必要に応じ、行政とのつなぎ役として活動しています。また一人暮らしの高齢者や高齢者世帯の見守りや声かけを行っているほか、すべての民生委員は児童委員も兼ねており、子どもの見守り活動も行っています。また、主任児童委員は児童に関する相談や支援を行っています。

民生委員には、守秘義務が課せられており、個人情報の取り扱いには十分注意しています。子育てや健康、医療、福祉、介護など、日常生活での心配ごとや困りごとなどありましたら、地域の民生委員・児童委員にお気軽にご相談ください。



新庄市第1区		
土内・二枚橋・仁田山1・2	星川 恵子	25-3163
萩野1~4	渡部 恵司	25-2975
吉沢・黒沢	佐藤 健一	25-2936
泉田1~5	奥山仁兵衛	25-4014
桜通り東・往還・往還新町・柏木原	笹原 教夫	25-4185
旭通り・泉田駅前・桜通り西	星川 征和	25-2017
横根山・横根山東・赤坂	阿部 平	25-3471
昭和1~5・塩野	選任中	
太田・荒小屋	高橋 政雄	22-9008
高壇・北新町・北新町団地	矢口伊和子	23-1021
中川原・野中	選任中	
谷地小屋・上山山・滝ノ倉・冷水沢・泉ヶ丘	高橋 保廣	22-2342
小月野・月岡・梅ヶ崎・一本柳・中山・小泉	亀井 弘	22-4955
円満寺町	阿部たきの	22-8989
上茶屋町・中道町	荒川 静江	23-0269
西町・茶屋町	中山 幸子	22-9198
三本橋・鍛冶町・明倫通り	庄司 光昭	22-4731
桧町1~2・小桧室団地	矢口 栄子	22-4423
主任児童委員	桂田ひろ子	25-3364
主任児童委員	小野 孝子	23-1496

新庄市第2区		
水上町・石川町	今田キミ子	23-3166
川原町・土手の内	阿部 強	23-1678
上神明町・上万場町	沓澤 陽夫	22-3728
東本町・東町・東天町	選任中	
木栄町・中山町・吉川町	後藤伊一郎	23-1252
常葉町1~3・横町	本澤 昌紀	22-1164
下神明町・桜馬場・下万場町	小屋いずみ	22-4389
柳町・上北本町・下北本町	加藤香代子	22-3223
住吉町・吉袋	二ノ宮政敏	22-0731
上沖の町・下沖の町・駅構内・曙町	安達 久和	22-0862
若葉町中央・若葉町東	佐藤由美子	22-3118
御長柄町・上名古屋敷・南紙漉町	松田 孝雄	22-1876
関屋・大福田・上山屋・下山屋	伊藤 健治	23-2306
末広町1・南末広町	加藤 誠一	22-9444
末広町2・3	矢口 實	22-1785
日の出町	茂野 宏	22-2258
東山町	武田 文子	23-2616
三吉町・三吉新町1・2	青木 玄記	23-3797
主任児童委員	矢口ナヲ子	22-2662
主任児童委員	菅藤 紀子	22-6207

新庄市第3区		
下西山・あたご町	藤澤 正義	29-2985
川西1区~3区	佐藤 啓子	22-9587
川西4区~6区	城水 博子	22-6536
御堀端西・御堀端南・教育センター前	山村 規子	22-9164
新田・飛田・上野・蛇塚・庚申	伊藤 馨	29-2262
岡崎町・下堀端北組・下堀端南組・御堀端東	佐藤 和徳	22-7007
宮内1~3	伊藤 徳男	22-7975
千門町1~2	大黒千恵子	22-9334
千門町3・宮内新町	川田 宣彦	23-8646
上堀端・上仲町	早坂 千恵	22-8605
仲町・下仲町・泉町	選任中	
大正町・上南本町・南町・本町・北紙漉町	佐藤 篤	22-4359
東下名古屋敷・西下名古屋敷・春日町	柴田 繁治	22-3929
馬喰町・清水川町・落合町	選任中	
山片町・栄町	福井 栄子	22-6918
下鉄砲町・下田町	後藤 淑子	23-0752
上鉄砲町・金沢7・幸町	山村 節子	22-6957
金沢5~6	伊藤千恵子	22-7201
主任児童委員	岸 美紀	23-0725
主任児童委員	選任中	

新庄市第4区		
鳥越	小田島和人	22-0646
二ツ屋・拓生・柏木山	大内 和也	22-7372
角沢・大谷地・清水・芦沢	海藤 信子	22-6381
仁間・福田	選任中	
松本	伊藤 禮子	23-7128
本宮1区	巻 エミ子	22-5245
本宮2区・野際町	三浦美栄子	23-3649
松枝	町田 宏	22-8878
金沢新町・金沢1	小野 光壽	22-1670
玉の木町1・玉の木新町1	涌井あや子	22-0203
玉の木町2・玉の木新町2	中條 孝子	22-2967
金沢2~4	黒坂 良子	23-5870
新松本	阿部 真吾	23-0607
梨ノ木・休場・市野々	橋見まき子	22-6420
本合海5~8・畑	仙台 栄治	26-2438
本合海1~4	齋藤 俊明	26-2032
宮野・福宮・長坂	中塚 悟	26-2256
升形上1~2・升形下1~2	小野 徳子	29-2002
升形3~5・前波	矢口 博	29-2583
主任児童委員	小山 貞子	26-2415
主任児童委員	大野 高子	22-1456

◎成人福祉課生活支援室 ☎内線 542

平成26年度 市・県民税申告が始まります!

市では、前年度の申告内容や年齢などから、市・県民税の申告が必要と思われる方には、1月中旬に申告書を郵送していますが、申告書が届かない方も、下の表をご覧ください、申告が必要と思われる場合は、下記日程で設置される申告会場にお越しください。なお、年末調整後の給与所得(または公的年金等に係る雑所得)以外の合計所得が20万円以下の場合、所得税の確定申告を必要としない場合がありますが、市・県民税の申告は必要ですのでご注意ください。

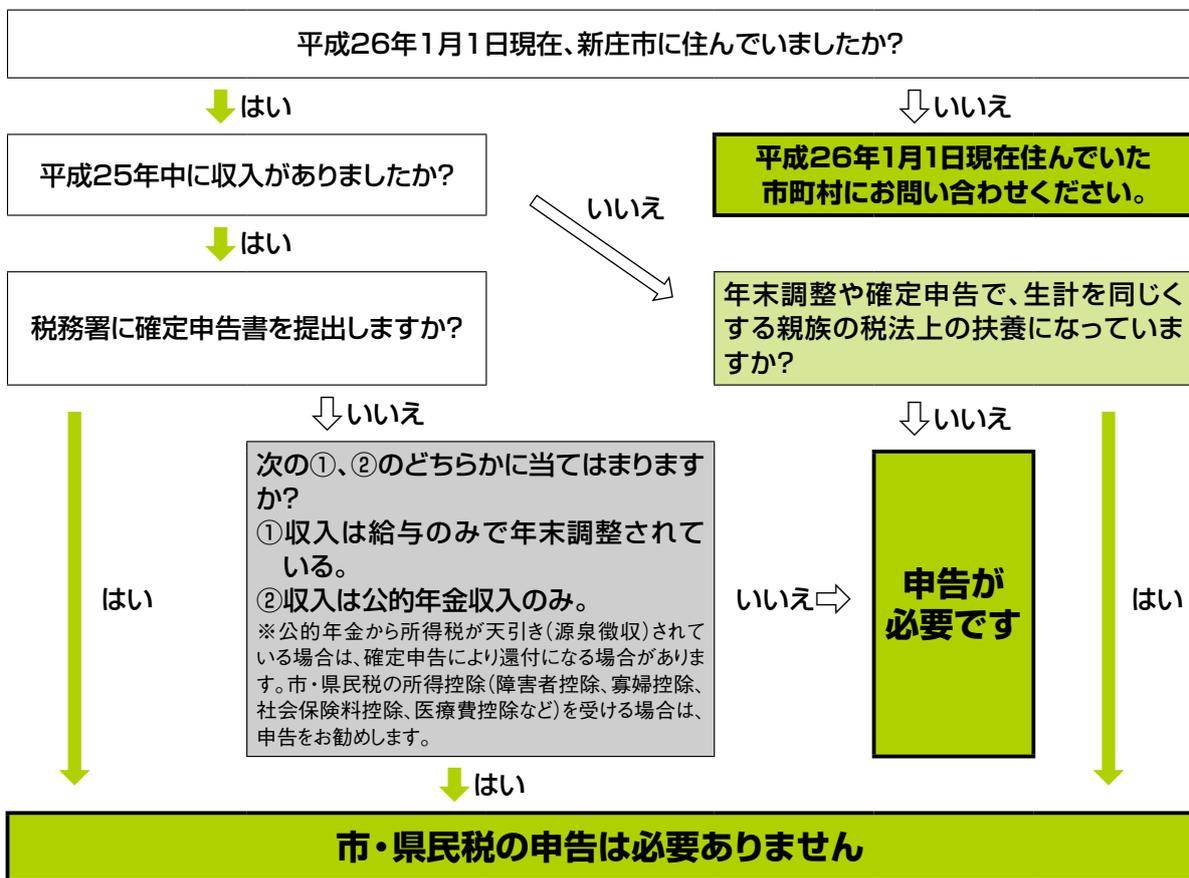
■ 申告期間: 2月3日(月)~3月17日(月)(土日祝日除く)

■ 受付時間: 午前9時~午後3時

■ 申告会場: 新庄市民文化会館2階小ホール

※事業所得(営業・農業)や不動産所得を申告する人は、あらかじめ収支内訳書を作成し、領収書や帳簿を持って会場にお越しください。
収支内訳書が事前に作成されていないと申告相談ができない場合があります。◎税務課課税室 ☎内線142・143

市・県民税の申告は必要? 「申告要否判定表」 はい いいえ



税務署からのお知らせ 消費税および地方消費税が変わります

4月1日から、消費税および地方消費税の税率が8%に引き上げられます。また、商店などでの価格の表示については、総額表示義務がありますが、「100円(税抜き)」など、税込み価格と誤認されないような措置を講じていれば、

税込価格の表示をしなくても良いとする特例が設けられました。

詳しくは、国税庁ホームページ(URL <http://www.nta.go.jp>)をご覧ください。

新庄税務署(☎22-5111)にお問い合わせください。

～年に1度は健診で健康チェックを!～

26年度健診の 申し込みが始まります

市では40歳以上の男性、20歳以上の女性のいる世帯へ、平成26年度の健診申込書を配布しています。年に1回健診を受け、健康チェックをしましょう。

健診項目	対象年齢(平成27年3月末到達年齢)
特定健診(健康診査)	40歳以上の方
胃がん検診	
大腸がん検診	
肺がん検診	
セット健診	
子宮頸がん検診	女性 20歳以上の方
乳がん検診	女性 40歳以上の方
歯周疾患検診	40歳、50歳、60歳、70歳の方
結核健診	65歳以上の方

◆申込書の提出について◆

健診申し込みの有無にかかわらず、全世帯1月22日(水)まで、町内の区長さん又は市健康課へ提出してください。また、回収期限が過ぎた場合、直接市健康課までお持ちください。

特定健診とは?

特定健診は、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目し、主に動脈硬化と関係の深い危険因子を調べる検査です。生活習慣病は、どんなに重症でも自覚症状がありません。知らないうちに進行していきますが、健診を受けて生活習慣を見直すことで予防できます。

また、市では国保加入者の方に腎機能検査を無料で追加しております。

セット健診とは?

特定健診(健康診査)、がん検診と詳細な検査をセットで受けることができます。より詳しく健康度を調べたい方にお勧めです。



医療機関で治療中の方

でも健診の対象となります

病気を予防するだけでなく、今治療している病気を重症化させないためにも健診は大切な機会です。(※ただし、がん検診については、過去に手術を受けたことがある方は対象外となります。かかりつけの病院で経過を見てもらいましょう。)

がん検診無料クーポン券

～ご利用はお済みですか?～

市では、下記の年齢の方にがん検診無料クーポン券を昨年6月末にお送りしています。まだ、受診していない方は、ぜひお早めにご利用ください。

対象:平成26年3月末到達年齢

子宮頸がん検診(女性)	21歳、26歳、31歳、36歳、41歳
乳がん検診(女性)	41歳、46歳、51歳、56歳、61歳
大腸がん検診	
肝炎ウイルス検査	41歳、46歳、51歳、56歳、61歳、66歳



**無料クーポン券
有効期間
2月末まで**

◆検診機関:最上検診センター、または委託医療機関で受診できます。

◎詳しくは健康課健康推進室へ。☎内線516

昨年、中核工業団地の企業に大きな動きがありました。1つは山形東亜DKK(株)の親会社(東亜ディーケーケー(株)／東京都新宿区)が、10月31日に東京証券取引所の一部に上場したこと。環境分野の計測・分析機器で国内トップシェアを誇る東亜ディーケーケーグループの製造拠点である同社は大変注目されています。

また、(株)マスコエンジニアリングは、トヨタ自動車東日本(株)(宮城県大衡村)へ直接部品を納める1次サプライヤーの第1号となり、11月よりハイブリッド乗用車「アクア」のエンジン部品納入を開始しました。

いずれも、地域への波及効果が期待されています。

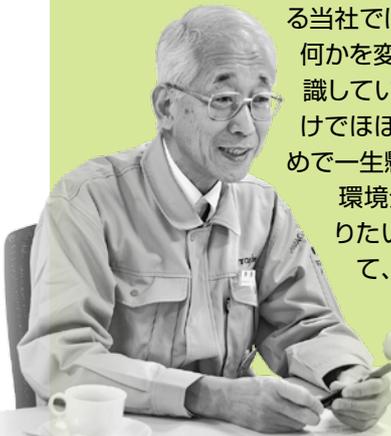
(株)山形東亜DKK

代表取締役 沖田 安生さん

東証一部上場はグループ全体の悲願でした。社会的な責任もより重くなりましたので、社員はこれまで以上に高い意識を持つ必要があります。

一部上場実現の背景に、以前から全グループ的に取り組んでいた「ワンランクアップ運動」という改善活動があります。グループ全体の製造量の過半を担っている当社では、主に物と伝票の流れの改善を行いました。大幅に何かを変えたのではなく、普段の積み重ねが現れた結果と認識しています。当社の社員は、親会社からの出向者が3人だけでほぼ全員が新庄・最上の出身。何事にも取り組みがまじめで一生懸命です。

環境分野の製品だけでなく、今後は新分野へも展開を図りたいと考えています。例えば新庄独自の取り組みとして、岩手大学との連携で乳牛の体内環境(pH)を測って病気予防に役立てる研究をしています。商品化は簡単ではありませんが、成果が出れば何より社員の士気が高まるので、継続して取り組んでいきます。



Company File No. ②

山形東亜DKK株式会社

山形ディーケーケー(株)として平成2年に中核工業団地に設立。平成4年操業。平成19年に現社名に変更。水質、大気等の各種計測・分析機器を開発から製造まで一貫生産。業界内で例が無いインターネット直販をいち早く実施するなど先進的な取り組みが光る。従業員113名



(株)マスコエンジニアリング山形工場

取締役 秋保 正喜さん 業務課長 星川 憲雄さん

Company File No. ⑩

(株)マスコエンジニアリング 山形工場

昭和58年、(株)増田製作所など6社が共同で設立した(株)東京プレス技術センターが前身。平成3年に中核工業団地進出。平成22年に分社化して(株)マスコエンジニアリングを設立。現在に至る。高度なプレス加工技術を駆使し、各種自動車部品等を製造。東京都江東区に本社。従業員137名



トヨタグループは、東北を中京・九州に続く第三の拠点と位置づけ、東北での部品調達を8割に増やす目標を掲げています。平成24年7月のトヨタ自動車東日本(株)の発足後、初の契約相手に当社が選ばれたもので、大変光栄に思っています。後から伺った話では、当社の技術的な提案だけでなく、むしろ工場内での日常の生産改善や仕事に取り組む姿勢が高く評価されて、契約締結に至ったとのことでした。

リーマンショック以降、全社員一丸となって地道な改善活動に取り組んで苦境を乗り切ったわけですが、これは全社員が新庄最上地域の出身者であることと無関係ではありません。この地域の人を持つ優秀さをもっとこの地域の人は理解し、自信を持って良いと思います。

今後の納入実績により、さらに取引が拡大される可能性に期待しています。他のトヨタ1次サプライヤーや新庄最上の企業との新たな取引も、積極的に展開していく考えです。

※写真左から星川業務課長、秋保取締役



12/1

第24回かもしかお楽しみ会

(ゆめりあ)



子どもに人気の恒例の催しが今年もゆめりあで開催されました。

開会セレモニーの最後には、「交通安全紅白もち」の振る舞いがあり、会場は子どもたちの笑顔に包まれました。

12/12

介護福祉科実習棟竣工式

(新庄コンピュータ専門学校)



最上8市町村が出資する、学校法人最上広域コア学園新庄コンピュータ専門学校に来年4月から介護福祉科が新設されます(校名も「新庄コアカレッジ」に変更の予定)。この実習棟が完成し、竣工式が行われました。

12/23

市民スキー場オープン

(市民スキー場)

オープンを待ちわびていた子どもたちが久しぶりの雪の感触を楽しみました。

また、オープンを記念して、しんじょう広報部長のかむてんが得意のスノーボードで初滑りを行い、見事なジャンプも披露しました。かむてんの華麗な滑りはこちらから。

<http://www.city.shinjo.yamagata.jp/375.html>



12/14

松田甚次郎展

(雪の里情報館)

広報しんじょう12月号で特集した松田甚次郎。彼にゆかりの品物や写真などの展示会が開催され、県内外から多くの方が訪れました。また、過去にテレビで放映された、彼を紹介する映像も公開されました。



新庄市子ども芸術学校演劇部門
キッズシアターS第6回公演
(12月22日/市民文化会館)



旧県立農高星芒寮を改修し、日新放課後
児童クラブとして開所
(12月2日/日新放課後児童クラブ)



新庄東高等学校柔道部が全国高等学校
柔道選手権県大会優勝・全国大会出場
(11月29日/市役所)

※ホームページでも紹介しています。

URL <http://www.city.shinjo.yamagata.jp/machitopi.html>

1/6

新年市民の集い ～新年の夢を語り、飛躍の年に～ (市民プラザ)



新春恒例の「新年市民の集い」が、今年も開催されました。新庄雅楽会の演奏で開幕し、新庄パッハ合唱団のリードによる市民歌斉唱のあと、あじさい表彰をはじめとする功労者表彰が行われました。150人を超える参加者があり、乾杯後は、しんじょう広報部長かむてんやそばガールズらも加わり、新年を祝いました。

～栄光をたたえて～

あじさい表彰

●市議会議員として長年にわたり市勢の発展に尽力／小嶋富彌(上茶屋町)、清水清秋(本合海)、森儀二(角沢) ●消防団長、副団長を歴任し、長年にわたり災害防護の充実に尽力／浅沼喜治郎(福田) ●昭和五十一年の設立以来、市民の健康で豊かな消費生活の実現のために尽力／新庄市消費者の会 ●新庄商工会議所会頭など役員を歴任し、長年にわたり市商工業の発展に尽力／矢口正義(大手町) ●学校医(歯科医)として、三十八年にわたり児童生徒の健康維持・向上のために尽力／佐々木玲子(鉄砲町) ●市女性団体連絡協議会の会長を務めるなど、女性団体の相互協力、切磋琢磨のために長年尽力／高橋シン(下田町)

あじさい感謝

●消防団分団長などを務め、長年にわたり災害防護の充実に尽力／星川春樹(仁田山) ●長年にわたり民生委員・児童委員を務め、地域福祉の充実に尽力／松坂英昭(仁田山)、奥山護(吉沢)、伊藤善一(常葉町)、伊豆倉公子(大手町)、庄司平八(大町)、本澤醇子(川西町)、小林静子(金沢新町)、齋藤喜代夫(新松本町)、荒木光子(市野々) ●長年にわたり主任児童委員として、地域児童福祉の充実に尽力／須藤敏枝(横根山)、大場孝代(高壇)

平成二十五年中に叙勲等の栄に浴された方々

叙勲・褒章

●瑞宝小綬章(保健衛生功労)／佐藤明(福田) ●旭日双光章(保健衛生功労)／沼澤孝人(住吉町) ●瑞宝双光章(教育功労)／菊地英夫(三吉町)、柳川隆昌(宮内町)、松田智尚(松本) ●瑞宝双光章(更生保護功労)／須田七郎(升形) ●黄綬褒章

(司法書士業)／佐藤藤二(千門町) ●藍綬褒章(調停委員功績)／早坂幸久(大手町) 地方自治功労関係

●全国市議会議長会表彰／沼澤恵二(下金沢町)、小野周(関屋)、遠藤敏信(鳥越) ●東北都市監査委員会表彰／高山孝治(常葉町)

市民・福祉功労関係

●日本消防協会会長表彰／笹正人(飛田)、阿部秀幸(塩野)、笹原勇(常葉町) ●消防庁長官永年勤続功労章／鶴巻浩美(昭和) ●県防犯協会連合会会長・県警察本部長連名表彰／齋藤勝明(秋野) ●更生援護功労者県知事感謝状／中部道子(沼田町)

●県交通安全母の会連合会表彰／佐々木南七恵(鉄砲町) ●全国防犯協会連合会表彰／佐藤辰雄(飛田) ●国税庁長官表彰／甲州則雄(千門町) ●社会福祉功労者県知事表彰／渡部和徳(太田)、奥山護(吉沢)

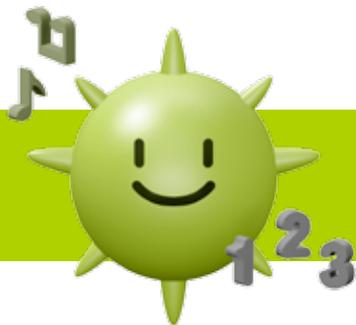
●社会福祉功労者厚生労働大臣表彰／井上光雅(本町) ●毎月勤労統計調査厚生労働大臣表彰／株式会社マルモセスト 新庄店 産業・経済功労関係

●第五回全国高校生観光プランコンテスト観光甲子園全国旅行業協会会長賞／県立新庄南高等学校 ●農林水産大臣賞・県ベストアグリ賞／JA新庄もがみねぎ生産者協議会 ●地産地消優良活動表彰／株式会社カキザキ ニューグランドホテル

教育・文化功労関係

●山形県民大賞(第二十回記念県民ふれあい書道展)／浅沼玄舟(浅沼弘)(川西町) ●東北地区スポーツ推進委員協議会功労者表彰／高橋欣也(小田島町) ●スポーツ推進委員功労者表彰文部科学大臣表彰／大場和夫(荒小屋) ●野間読書推進賞／図書館ボランティアサークルかやのみ会

分野ごとに個人・団体・受賞月日順に掲載。敬称略



プラス

子育て+教育チャンネル

「夢を育む学校」

～たくましい日新っ子の育成を目指して～

学校レポート
～日新小～



合唱指導の充実
日新小学校では、「心をみがく子ども」「学びを高める子ども」「体をきたえる子ども」を「めざす子ども像」として掲げています。今年度は、次のことに重点を置いて取り組んでいます。

本校では、毎年十一月始めに創立記念合唱祭を実施しています。学年に合った曲を選んで二曲ずつ発表を行います。下学年は体全体を使って元気いっばいの歌声を披露していますが、学年が上がるにつれてきれいなハーモニーでも迫力のある合唱に変わります。保護者や地域の方々から毎年ありがたい感想をいただいているところです。



読書活動の推進

学校図書館を活用し、主に国語科・社会科・理科の学習に役立てる研究に取り組んできました。また、「たんぼ絵本の会」の皆さんからの読み聞かせなどにより読書冊数が大変増えてきました。十一月には学校図書館研究の取り組みを発表しました。これからも本好きな子どもを増やしていきます。

体力向上の推進

教科体育の充実や主体的に運動ができる環境の整備と生活リズムの改善に力を入れています。また、年二回の全校マラソン記録会に向けて、中間休みに「白鳩マラソンタイム」を設け、全校児童・全職員で練習に取り組んでいます。



あそびの広場と子育て相談

わくわく新庄

1月21日(火)・2月4日(火)の午前

保健センター

1月28日(火)の午前・午後

萩野地区公民館

2月14日(金)の午前

※午前(10時～11時30分)
午後(1時30分～3時30分)

◎詳しくは、新庄市子育て支援センター(わらすこ広場内)へ。TEL & FAX22-5115

&

ここに子育て

Q

A

Q 0歳児の母親です。体調も悪くなく、おむつやミルクの時間でもないのに泣くことが多く、離れられず困っています。

A 生後六ヶ月くらいになると、抱っこされる心地よさや、泣けばお母さんが来てくれることがわかるようになり、泣くことが多くなります。八ヶ月が過ぎてハイハイが出来るようになると、いっそう甘えも強くなつてきます。夜泣きや抱き癖など、その子なりの方法で表現してきますが、「甘えられる基地」を必要としている時期でもありますので、大変ですが、いねいに関わっていきましょう。夜泣きには、昼の運動量を増やしてあげるのもひとつの方法ですね。

※このコーナーでは、NPOなどの市民活動団体に関する話題と、地域住民による地域づくり活動に関する話題をそれぞれ交互で紹介していきます。



鉄砲町水路委員会

下鉄砲町区長 溝延信也

- 鉄砲町町内会には、委員長一名、委員十一名で構成される水路委員会という組織があります。鉄砲町には、県立新庄病院横の松本堰より水門を通り、県道新庄戸沢線の両側にある側溝を経由して、升形川と中の川に流れる水路があります。昨年隣接する春日町の役員と話し合い、春日町にも水路委員会を設けていただき、鉄砲町と春日町が一緒になって、水路管理や除雪マナーの向上に取り組んでいます。主な活動は次のとおりです。
- ① 十二月に水路委員会の開催
 - ② 各世帯に除雪マナーと流雪溝の現状を文書で回覧
 - ③ 水路管理と水門のゴミ取りについて現地説明会を開催
 - ④ 町内の冠水箇所の排水作業

◎総合政策課地域支援室

☎内線218



▲水上がりに対応する鉄砲町水路委員会

- ⑤ 除雪車目印用に竹のツリー作成と設置
 - ⑥ 三月末に関係団体の問題点を整理し、県と市に要望書を提出
- 水路の管理については、水路委員に加え鉄砲町と春日町の五十世帯で水当番を決め、二日一回見回りとゴミの除去も行っています。今後水路委員を中心に地区内みんなが協力し、住みよいまちをめざして活動を続けていきたいと思っています。

今月の司書NAVI

毎月図書館司書がおすすめの本を紹介します！

◎市立図書館 ☎22-2189
開館時間：午前10時～午後6時
休館日：毎週月曜日



蔵書検索



私のおすすめの本

『生協の白石さん』 白石 昌則(講談社)

今回ご紹介する本は、皆さんが普段あまり利用されないであろう場所…図書館2階の窓際・一番奥の棚付近に並んでいる『生協の白石さん』です。大学生協で働く白石さんと学生の温かくもゆる～い掛け合いが何とも言えず、続編2冊も一気読みしてしまいました。

白石さんの誠実かつユーモアあふれるアンケートへの返答は私の目標でもあり、時間に追われているときもほっと一息できる本です。

図書館インフォメーション

今月のテーマ展示

『新しいことに挑戦しよう』

新しい年が始まりました。昨年やり残したことはありませんか？気持ちを新たに、何か一つ新しいことを始めてみては…。趣味・習い事・スポーツなど様々なジャンルの本を取り揃えて、今年もお待ちしています。



●今月の新着図書●

【一般書】

- 白い約束……………小松アキエ(新庄市在住)
- 北のはやり歌……………赤坂 憲雄
- おしゃれなバリ風自作ステンドグラス入門… nido
- はなとゆめ……………沖方 丁
- あなたの人生、片づけます……………垣谷 美雨
- 天使の枢……………村山 由佳
- 大江戸ドクター……………和田はつ子
- みさおとぶくまる……………伊原美代子
- あまからカルテット……………柚木 麻子
- 花咲小路一丁目の刑事……………小路 幸也

【児童書】

- くしかつさんちはまんいんです……………岡田よしたか
- ぼくのふとん……………鈴木のりたけ
- 天使……………グラフィック社
- おいしいやぎのケーキやさん……………きむらゆういち

国民年金のお知らせ 源泉徴収票が送付されます

平成二十五年中に国民年金や厚生年金などの老齢年金を受けたい人に、日本年金機構より「公的年金等の源泉徴収票」が1月中旬から下旬にかけて送付されます。

これは前年中に受け取った年金の総額、社会保険料として控除された金額（介護保険料など）、源泉徴収税額および控除の内容をお知らせするものです。確定申告の際などに必要となりますので、大切に保管してください。なお、障害年金や遺族年金は非課税とされているため、源泉徴収票は送付されません。

◎新庄年金事務所 ☎22-2050
市民課 ☎内線133-134

受講者募集 新規就農者向け研修会

■とき 1月28日(火)午後1時30分

雪下ろしにご注意ください
1月24日(金)～2月9日(日)は、「雪害事故防止週間」です。雪による事故被害の原因で最も多いのは、屋根の雪下ろし中の事故で、全体の約6割を占めており、特に高齢者が事故にあうケースが多くなっています。

次のポイントに注意して、安全に雪下ろし作業を行いましょう。

- 雪下ろしの「8つの重要ポイント」 —
- ①屋根の雪のゆるみに注意!
 - ②安全な服装で!(ヘルメットをかぶろう)
 - ③命綱を使いましょう!
 - ④はしごはしっかり固定!
 - ⑤使いやすい除雪道具を!
 - ⑥2人以上で作業!
 - ⑦無理な作業はやめましょう!
 - ⑧足場はいつも注意!
- ◎詳しくは、都市整備課雪対策室へ。
☎内線534

分～5時 ■ところ 大地会館
■内容 税理士 高山孝治氏による記帳講習会および、県農業技術普及課 石山徹氏による講演「飼料用米の現状」 ■申込締切 1月20日(月) ※会費無料

◎農林課農政企画室 ☎内線267

参加者募集 いきいき健康教室

■対象 一般人 ■とき 2月6日(木)午前9時30分～午後1時30分 ■ところ 市民プラザ調理室

■内容 健康講座・体操・調理実習・塩分測定 ■持ち物 エプロン、三角巾、お手ふき、材料費500円、家庭で作った味噌汁(少量) ■申込締切 1月30日(木)

◎食改事務局(健康課) ☎内線516

募集します 自衛官等募集

■一般幹部候補生 ■募集資格 22歳以上26歳未満

☎内線534

■受付期間 2月1日(土)～4月26日(土) ■一次試験日 5月11日(日) ■予備自衛官補(一般及び技能)

■応募資格 いずれも18歳以上34歳未満で、技能は国家資格免許を有する者 ■受付期間 1月9日(木)～4月3日(木)

■一次試験日 4月12日(土)～15日(火)のうち、いずれか1日を指定

◎自衛隊新庄地域事務所 ☎22-5057

参加者募集 創作イタリアン料理教室

■とき 1月23日(木)午前の部/午11時から 午後の部/午後6時から ■ところ 市民プラザ調理室

■内容 創作イタリアン料理作り(豚肉のラグーの詰め物オープン焼きなど計5品)

■講師 笹美知子氏 ■材料費 2,500円

■申込締切 1月21日(火) ■事務局・笹 ☎22-2086

新庄・最上出会いイベント バレンタインパーティ

毎年数多くのカップルが誕生している出会いのイベントです。

■対象 25歳～45歳までの独身

■とき 2月8日(土)午後6時～9時 ■ところ ザリヴィントン

■参加費 男性4,500円 女性3,500円 ※女性2名以上の申し込みで1人3,000円

■申込締切 1月27日(月) ■定員 男女各50名 ※応募多数の場合抽選

◎最上広域婚活実行委員会 ☎080-8216-8684

平成25年度 「ゆきみらい大賞」の募集

「雪国やまがた」の地域特性を活かしながら、雪国の伝統・文化の継承や、雪の活用、雪を克服する活動など、雪国の住みよい暮らしづくりに貢献している個人や団体を紹介し、今後の活動の普及推進や奨励を目的としています。

■対象 県内で雪に関して積極的に取り組んでいる団体または個人

■応募方法 自薦、他薦問わず、応募用紙にて提出

■応募締切 2月7日(金) ※応募用紙及び詳しい要件などはお問い合わせください。

◎やまがたゆきみらい推進機構事務局 ☎0233-717-8609

(破産・過払い金) 債務整理初回相談は無料です!!
新庄ひまわり基金法律事務所
山形県弁護士会所属
弁護士 石垣徹郎 ☎0233-28-7062
〒996-0024山形県新庄市多門町2-7 ネパールビル2階
債務整理(破産・過払い金請求等)・離婚(慰謝料請求等)・相続
交通事故・その他各種法律相談 法テラス無料相談取扱あり

登録銘菓 新庄が好き!人が好き!
新庄の花あじさい
新庄の菓匠 たかはし
新庄市住吉町1-14 ☎0233(22)4080 FAX0233(22)0075

催しなど

第31回 新庄のひなまつり展

- とき 1月25日(土)~4月3日(木)
- ところ ふるさと歴史センター
- 内容 享保雛、古今雛の段飾り、土人形の展示など
- 入場料 大人300円
- ◎詳しくは、ふるさと歴史センターへ。
☎22-2188

シネマ歌舞伎「隅田川続俳 法界坊」

- とき 2月2日(日)午後1時30分~
- ところ 市民文化会館大ホール
- 内容 主演、中村勘三郎「隅田川続俳(すみだがわごにちのおもかげ)法界坊」の上映
- 料金 前売1,800円(当日2,000円)全席自由
- チケット取り扱い 丸井八文字屋、もがみ物産館など
- ◎詳しくは、NPO新庄映画センター石田へ。
☎22-6155

第4回 ゆめりあ寄席開催

- とき 2月8日(土)午後6時開場
- ところ ゆめりあホールアベージュ
- 内容 柳家メ治・春風亭一左 落語会
- 入場料 1,000円(先着93人)
- ※事前に申し込みが必要です。
- ◎詳しくは、ゆめりあ事務室へ。
☎28-8888

綾小路きみまろ爆笑スーパーライブ

- とき 5月27日(火)12時45分開場 午後1時30分開演
- ところ 市民文化会館大ホール
- 料金 5,500円 全席指定 ※18歳未満の人のご入場はお断りいたします。
- チケット取り扱い 市民文化会館、市民プラザ、(株)田澤、丸井八文字屋
- チケット販売
会館販売:1月23日(木)午前9時~
※購入上限お一人様6枚まで
一般販売:1月27日(月)から
- ◎詳しくは、市民文化会館へ。
☎22-7029

やまがた樹水国体に向けて 「うっかりドーピング」に注意!

「うっかりドーピング」とは興奮作用など競技能力を高める禁止成分が入っていると知らずに使用し、陽性反応が出てしまうことで、故意でなくても資格停止など厳しく処分されます。2月には山形県で冬季国体が開催されますが、選手の皆様は「うっかりドーピング」で罰せられることがないように、薬や健康食品などを使用する際には薬剤師にご相談ください。

「注意ください」 冬季の踏切事故防止

冬季は、踏切内やその付近で、凍結によるスリップ事故や視界不良による踏切内への誤進入などが多く

発生します。件数は減ってきていますが、人命に関わる事故につながるかならないほか、列車を利用する多くの人にも多大な影響を与えることとなります。踏切前で一旦停止、警報機が鳴ったら絶対に横断しないなど、十分注意しましょう。

◎山形県司法書士会
☎023-623-7054

好評発売中
2014年版新庄まつりカレンダー

■価格 500円(A2版)

■販売場所 新庄観光協会または、ゆめりあ内もがみ物産館 ※送料(関東420円・東北410円)と代引き手数料(315円)がかかりますが、新庄観光協会が発送も受け付けています。

お気軽に「参加ください」 無料相談会・教室のお知らせ

■とき 2月2日(日)午前10時~午後3時

■ところ 市民文化会館

■内容 相続登記相談会と身近な相続教室の開催(相続教室は午前11時と午後1時30分の2回開催)

■相談例 登記名義人が先々代のままである。事業を継いだ子どもに事業用財産を相続させたい。相続人に行方不明者がいて相続分割協議ができない。兄弟が不仲で、自分が亡くなったあ

学校や地域などに職員を派遣し、法務局の業務や役割について説明するとともに、日ごろの疑問や悩みにお答えします。

■受講対象 県内の学校、官公署、企業、地域の団体など

◎新庄観光協会 ☎22-2340

暮らしに役立つ豆知識
法務局出前講座のご案内

■出前講座概要 登記や国籍、供託、人権擁護など全12講座

■申込方法 開催希望日の3日前までに必要事項を明記し提出ください。※会場は申込者でご利用ください。また1講座60分程度で午前10時~午後5時まで希望により調整

◎山形地方法務局総務課
☎023-625-1343

参加者募集
子育て支援者スキルアップ研修会

■対象 保育補助など子育て支援に携わっている人または、保育士などの資格をお持ちで、保育現場への復職を検討している人

■とき 2月19日(水)午後1時~4時

■ところ 市民プラザ2階和室

■内容 講話および、就職個別相談会(自由参加)

■申込締切 2月12日(水) ※参加費無料

◎NPO法人やまがた育児サークルランド
☎023-673-9036

音楽も
英語も
ヤマハで
はじめよう!

やってみよう!とおもったら
無料体験レッスンでお試ください
★1月26日(日)よりスタート 4月まで毎月実施予定です★
くわしくは Tazawa音楽センター ☎22-2757 まで

肌に優しいファミリータイプの全身用クリーム
『乾燥肌の季節』トラブルがちな「カサカサ」お肌に
★肌さらっとなじみ
みずみずしい潤いを与えます!
無香料・無着色・界面活性剤を一切含んでいません
まずはサンプルからお試ください

リズブラン
薬用FAクリーム

(有)フレンズ薬局 新庄市鉄砲町6-3 ☎(23)2722
フレンズ調剤薬局下田店 新庄市金沢2397 ☎(28)8370



かむてん奮闘記

故きを温ねて新庄を知る

温故知新庄!?

ホームページでさらに詳しい
取材記を掲載しています。



笠地蔵とおり

「昔語りの聞こえるみち」事業で整備された北本町商店街通りは、「笠地蔵とおり」と呼ばれています。笠地蔵は、教科書にも載っている全国的にも有名な昔話ですが、この通りにある笠地蔵の話は、新庄に伝わる昔話から採られています。

あらずじは、「みぞれが降る中、編笠を売って、正月の餅などを買おうと町に出かけた爺様が、途中で、みぞれで濡れている六体の地蔵様を見かけます。あまりにもかわいそうに思い、売り物の編笠を地蔵様に被せてやり、家に帰り婆様にそのことを話すと婆様も良いことをしたと喜んでくれます。すると、その夜に地蔵様が、荷車に積んだたくさんの宝物を爺様の家に置いていき、爺様と婆様は幸せに暮らした。」というものです。

北本町商店街を一周すると、笠地蔵や爺様、婆様から、ほっこりする語りが聞こえてくるように感じます。

文字を
見やすく
しました

本文にモリサウユニバーサル
フォントを使用しています。